

# 授業改善書

科目名	障害児保育Ⅱ
担当者	増南太志

## 授業の概要

近年、幼稚園・保育所で、障害児とその他の特別な配慮を要する子どもが増えてきており、幼稚園教諭や保育士がこれらの子どもについて理解していることが不可欠となっている。また、幼小保連携の観点から、小学校教諭にとっても、障害児とその他の特別な配慮を要する子どもについての理解は重要である。障害児保育Ⅱでは、障害児保育Ⅰの内容を踏まえ、保育の記録や計画、各種専門機関や小学校との連携、保護者支援、個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成など、保育の実践的な内容を学ぶとともに、障害児とその他の特別な配慮を要する子どもの保育関連施策について指導する。

## 授業の問題点

多くの学生が授業に興味をもっており、積極的に参加していた。授業中、教員から問いかけたことに対してはよく反応が返ってきており、ときには質問もあがっていた。今回の授業では、障害児保育の実践に関わる問題について深められるよう、ディスカッションや課題レポートなどの時間を多くとった。反省点としては、授業対象である3年次の学生は、実習などを含め、他にやらなければならないことが多いため、負担をかけさせていた可能性があった。ほとんどの学生は、課された課題に適切に答えていたが、もう少し課題内容をしぼっても良かったと思われる。また、授業の欠席者は、ディスカッションに参加していないため、十分に内容を深められなかったように思われた。

## 学生の授業満足度

授業満足度については、アンケートの結果から、授業の内容は得るところのあるものとの回答が多かった。より良い内容となるよう、特に実践的に役立てられる内容となるよう今後も検討していきたい。

## 授業改善の課題と方策

ディスカッションなどについては、できるだけ多くの学生が参加し、互いの考えを共有できるよう、それを実施するタイミングや事前のアナウンスを配慮するとともに、議論することを楽しめるように課題設定を行っていきたい。

## その他

# 授業改善書